

仕 様 書

- 1 工事件名：# 202 空調機更新工事
- 2 工事場所：航空自衛隊見島分屯基地
- 3 工事概要：# 202 に設置している空調機の更新工事を実施するものである。

4 規格及び規模

項 目	規 格	数 量	単 位	備 考
# 202 空調機更新				
1 仮設工事				
(1) 墨出し	内部改修 個別改修	3.0	m <sup>2</sup>	
(2) 養生	内部改修 個別改修	3.0	m <sup>2</sup>	
(3) 養生	内部改修 搬出入路部分	9.9	m <sup>2</sup>	
(4) 整理清掃後片付け	内部改修 個別改修	3.0	m <sup>2</sup>	
(4) 整理清掃後片付け	内部改修 搬出入路部分	9.9	m <sup>2</sup>	
2 撤去工事				
(1) 機器搬出	室内機 ダイキン FRJ600PKR	475.0	kg	室内機 1 台
(2) 機器搬出	室外機 ダイキン CRJ300PAKE	260.0	kg	室外機 2 台
(3) 空調機撤去	室内機 ダイキン FRJ600PKR	1.0	台	
(4) 空調機撤去	室外機 ダイキン CRJ300PAKE	2.0	台	
(5) 冷媒用被覆銅管	Φ15.88	35.9	m	
(6) 冷媒用被覆銅管	Φ22.22	35.9	m	
(7) 配管保温	アルミガラスクロス	24.6	m	
(8) 配管保温	ステンレス鋼板	23.1	m	
(9) フロン回収	冷媒 R-22	1.0	回	
3 機械設備工事				
(1) 機器搬入	室内機 ダイキン FRP600BK	506.0	kg	室内機 1 台
(2) 機器搬入	室外機 ダイキン CRP300AAKE	155.0	kg	室外機 2 台
(3) 空調機据付	室内機 ダイキン FRP600BK	1.0	台	
(4) 空調機据付	室外機 ダイキン CRP300AAKE	2.0	台	
(5) 冷媒用被覆銅管	Φ12.70	14.7	m	
(6) 冷媒用被覆銅管	Φ15.88	14.7	m	
(7) 冷媒用被覆銅管	Φ19.05	6.4	m	
(8) 冷媒用被覆銅管	Φ22.22	6.4	m	
(9) 配管保温	アルミガラスクロス	6.4	m	
(10) 配管保温	ステンレス鋼板	14.7	m	
(11) 室外機連結管	KHGP31B560	1.0	個	

5 特記事項

- (1) 本工事の施工にあたっては、本仕様書及び設計図面によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」、「公共建築改修工事標準仕様書」建築工事編、機械設備工事編及び電気設備工事編により実施するものとする。  
なお、「公共建築改修工事標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書」によるものとする。
- (2) 本仕様書及び設計図面に明記なき事項であっても、技術的及び取り合わせ上実施すべき事項については、監督官と協議のうえ、請負者が確実に実施するものとする。
- (3) 請負者は、工事に関し疑義が生じた際は、監督官を通じ契約担当官と協議するものとする。
- (4) 請負者は、必要な資格を有した現場代理人または、主任技術者を指名し、現場に常駐させ、その作業の監督指導を徹底させるものとする。
- (5) 基地内の施設等に破損を与えないよう十分注意して実施するものとする。請負者の責に帰すべき理由において、万一破損させた際は、速やかに請負者の負担において原型に復旧させるものとする。

- (6) 本工事に使用する製品等にあたっては、作成前に現場寸法を計測し、事前に承認図等を官側に提出し承認を受けるものとする。
- (7) 本仕様書に記載されている製品等の仕様にあたっては、同等品以上の製品等を使用するものとする。
- (8) 更新する空調機は既存のダクトを使用するものとする。既存ダクトのサイズ、接続方式、配置を事前に確認し、これらに適合する空調機を選定すること。また、必要に応じて接続部のアダプタ等は請負者が制作し、確実に接続できるようにすること。
- (9) 室内機および室外機の、既設基礎については、改修せずそのまま使用するものとする。機器選定にあたっては、既設基礎の平面寸法、設置可能範囲、アンカー位置、高さ等を現場にて確認し、これらに適合する空調機を採用すること。また、既設基礎に適合しない機器を選定してはならない。
- (10) 冷媒配管施工完了後、気密試験を実施しガス漏れがないことを確認する。
- (11) フロンガス回収後、関係法令に基づき適切に処理すること。その際、回収及び破壊証明書を提出すること。
- (12) 撤去した空調機はフロンガス回収済明示ステッカー等を貼付けてから官側に返納すること。
- (13) 工事完了後、試運転調整を行い、異常の有無の確認を監督官に受けること。

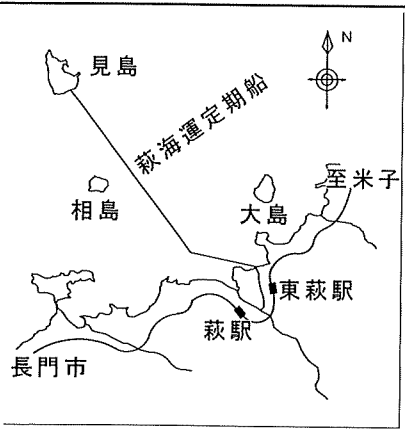
6 管理事項

- (1) 請負者は、監督官の指示する工事関係書類を期日までに提出するものとする。
- (2) 工事の写真については、着工前、完成後及び作業中の隠ぺいとなる箇所並びに監督官の指示する箇所を撮影し、製本したアルバムを提出するものとする。なお、作成要領については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（令和5年改訂）」、「営繕工事写真作成要領」及び「工事写真撮影ガイドブック（令和5年版）」を参考に整理するものとする。
- (3) 発生材（監督官が指定した物）については、種別毎に整理し計量を行い、監督官の指定する場所へ運搬し引き継ぐものとする。
- (4) 請負者は、すべての作業終了後、必要な書類を提出したのち検査官が実施する検査を受けるものとする。
- (5) 請負者は、電気を使用する場合には、請負者の負担により、発動発電機等を準備し、使用するものとする。

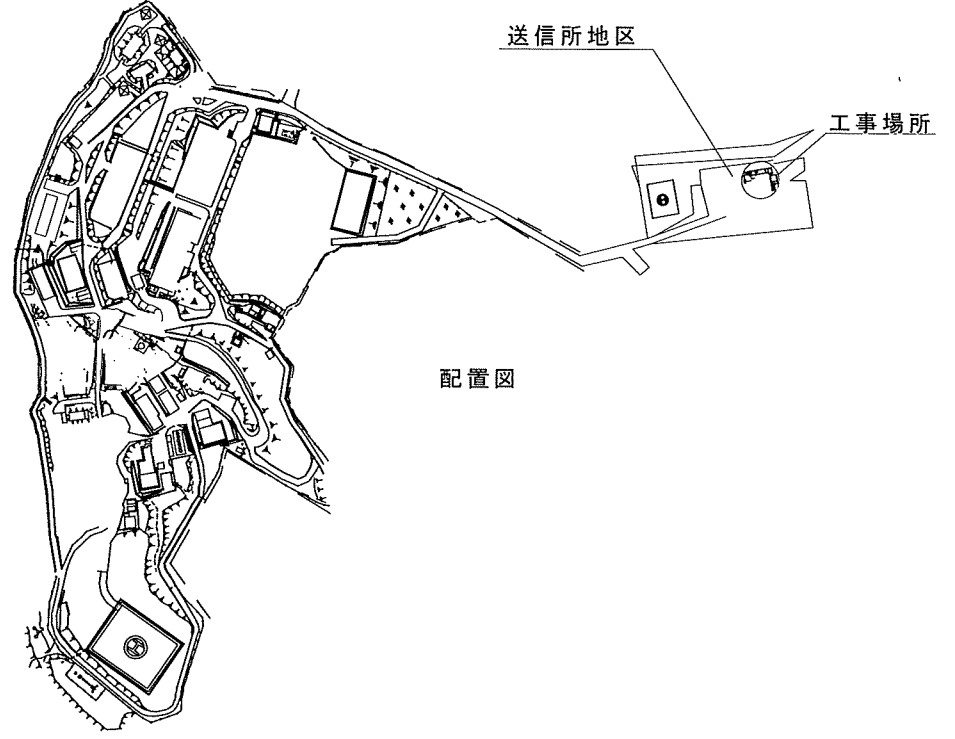
7 一般事項

- (1) 工事関係書類、パソコンおよび可搬記憶媒体の適切な管理を行い情報流出の防止に万全を期するものとし、下記の事項を厳守すること。  
ア パソコンおよび可搬記憶媒体を基地内に持ち込む際は、監督官に申し出て必要な処置を行うものとする。  
イ 工事関係書類の作成を行うパソコンについては、ファイル交換ソフトをインストールしていないものを使用し、パソコン内の工事に関するデータは検査終了後速やかに消去するものとする。  
ウ 官側に提出する可搬記憶媒体については、最新のウイルス対策ソフトで検索しウイルスがないことを確認したうえで提出すること。
- (2) 請負者は、安全に十分留意するものとし、万一事故が発生した際は請負者の責任において適切に処置をものとする。
- (3) 請負者は、設計図書等を当該工事関係者以外に貸出し、複写及び閲覧させてはならない。

工事名	# 202 空調機更新工事		
図面名称	仕様書	縮 尺	
図面番号	1 / 8	日 付	R8. 2. 27
航空自衛隊見島分屯基地			



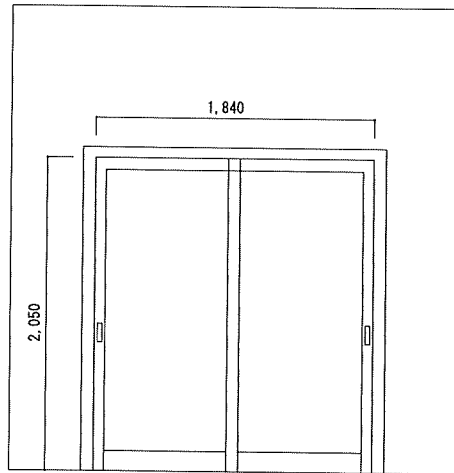
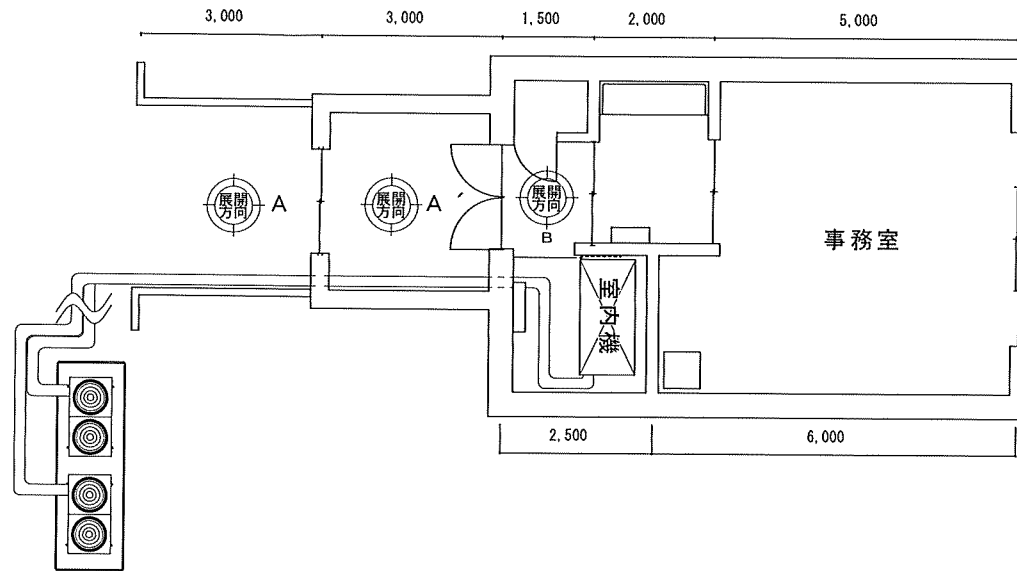
案内図



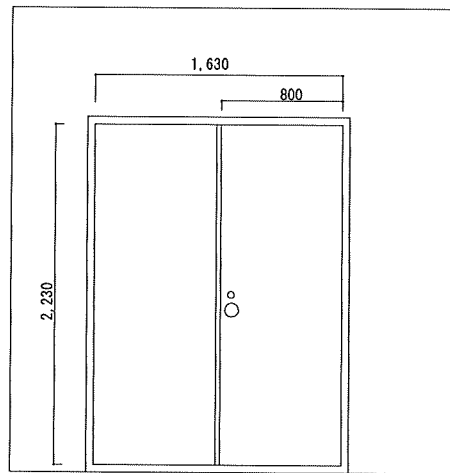
配置図

関係者以外不許複製

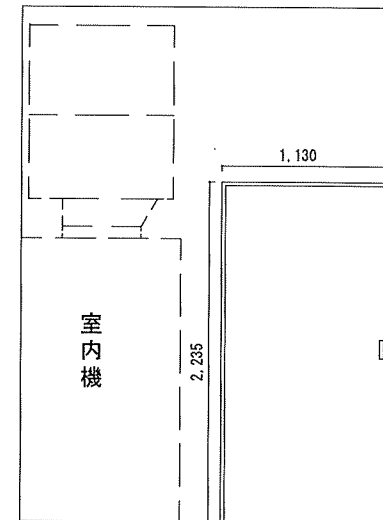
工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	案内図、配置図	縮尺	
図面番号	2 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			



A 面



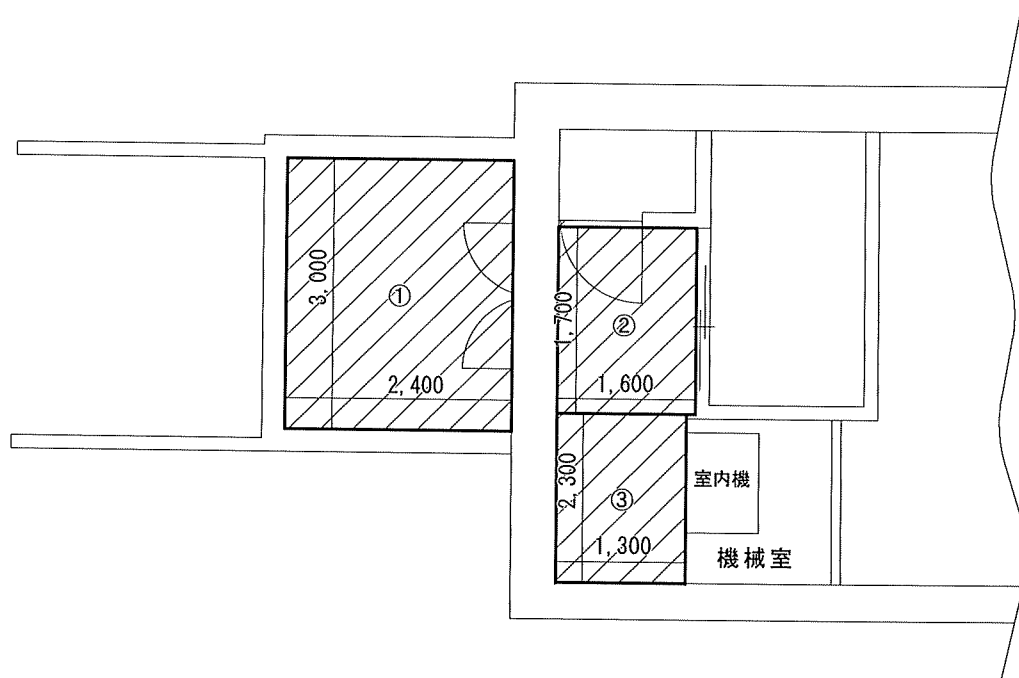
A' 面



B 面

関係者以外不許複製

工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	詳細図	縮尺	
図面番号	3 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			

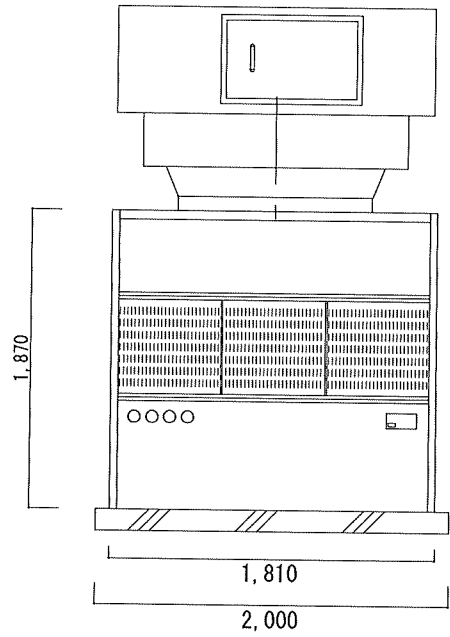


面積（墨出し、養生、整理清掃後片付け）

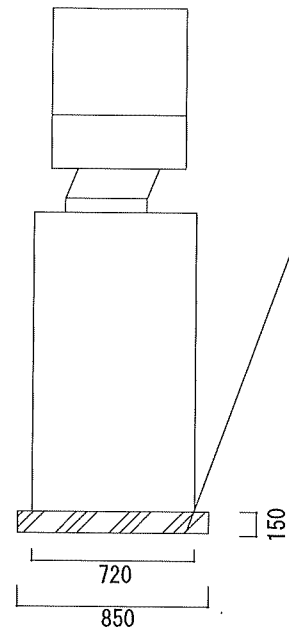
①	7.2㎡
②	2.72㎡
③	2.99㎡

関係者以外不許複製

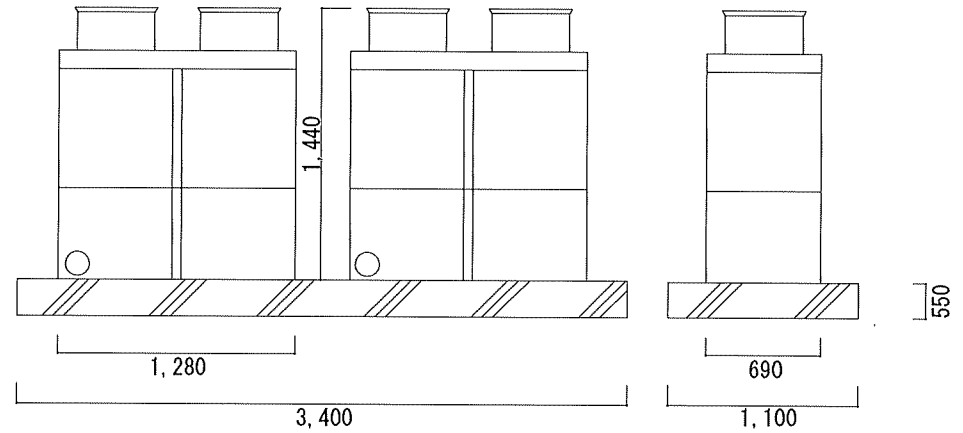
工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	平面図	縮尺	
図面番号	4 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			



既設室内機立面図



既設基礎については再利用する。



既設室外機立面図

既設空調機

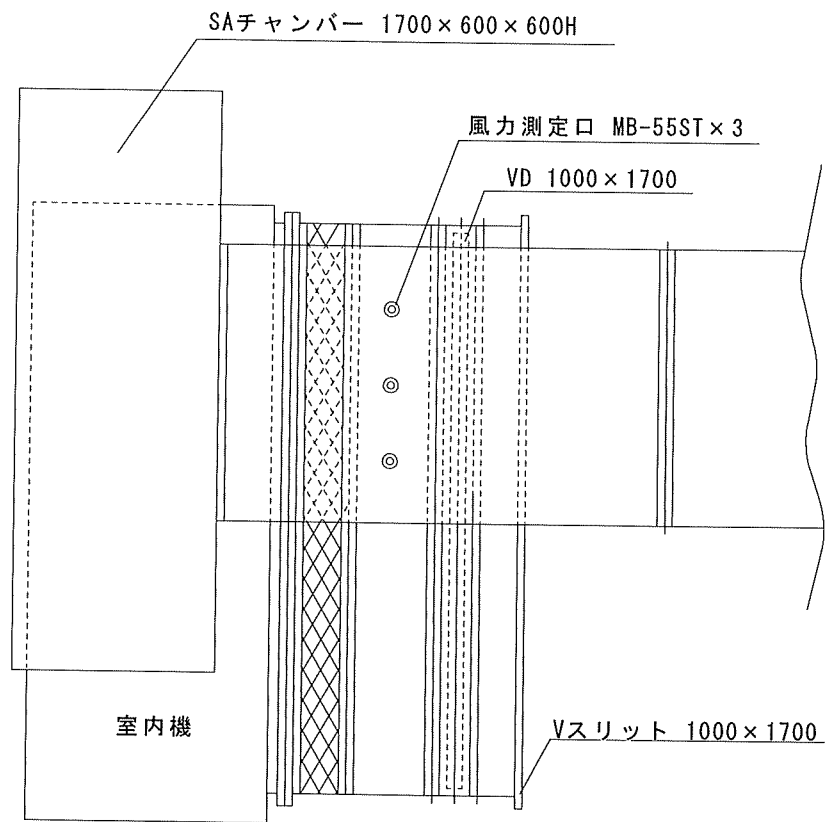
機種	ダイキン 空冷ヒートポンプエアコン SRJ600PAKR
室内機諸元	
機種	FRJ600PKR
電源	3相 200V 60Hz
寸法	1,870×1,810×720
質量	475kg
冷媒	R22
室外機諸元	
機種	CRJ300PAKE×2
寸法	1,440×1,280×690
質量	130kg

新設空調機

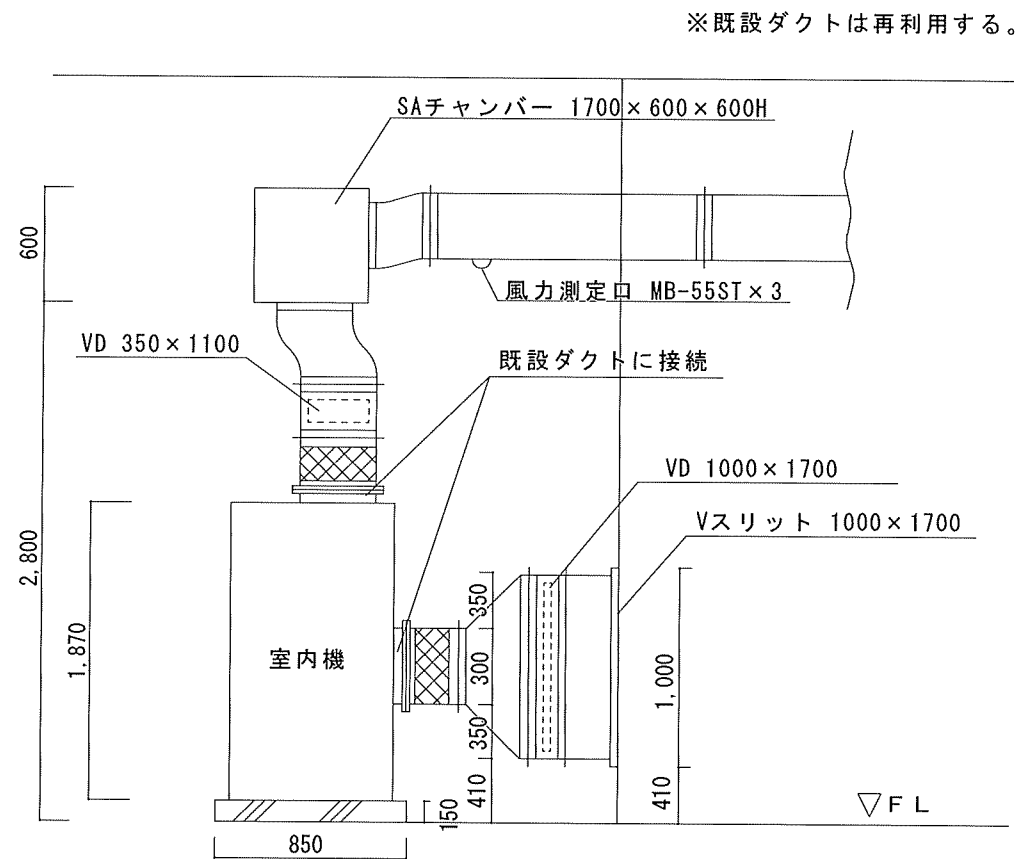
機種	ダイキンパッケージエアコン SRP600BKER
室内機諸元	
機種	FRP600BK
電源	3相 200V 60Hz
寸法	1,930×1,810×720
質量	506kg
冷媒	R410A
室外機諸元	
機種	CRP300AAKE×2
寸法	1,680×830×768
質量	155kg

関係者以外不許複製

工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	立面図	縮尺	
図面番号	5 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			



ダクト平面図



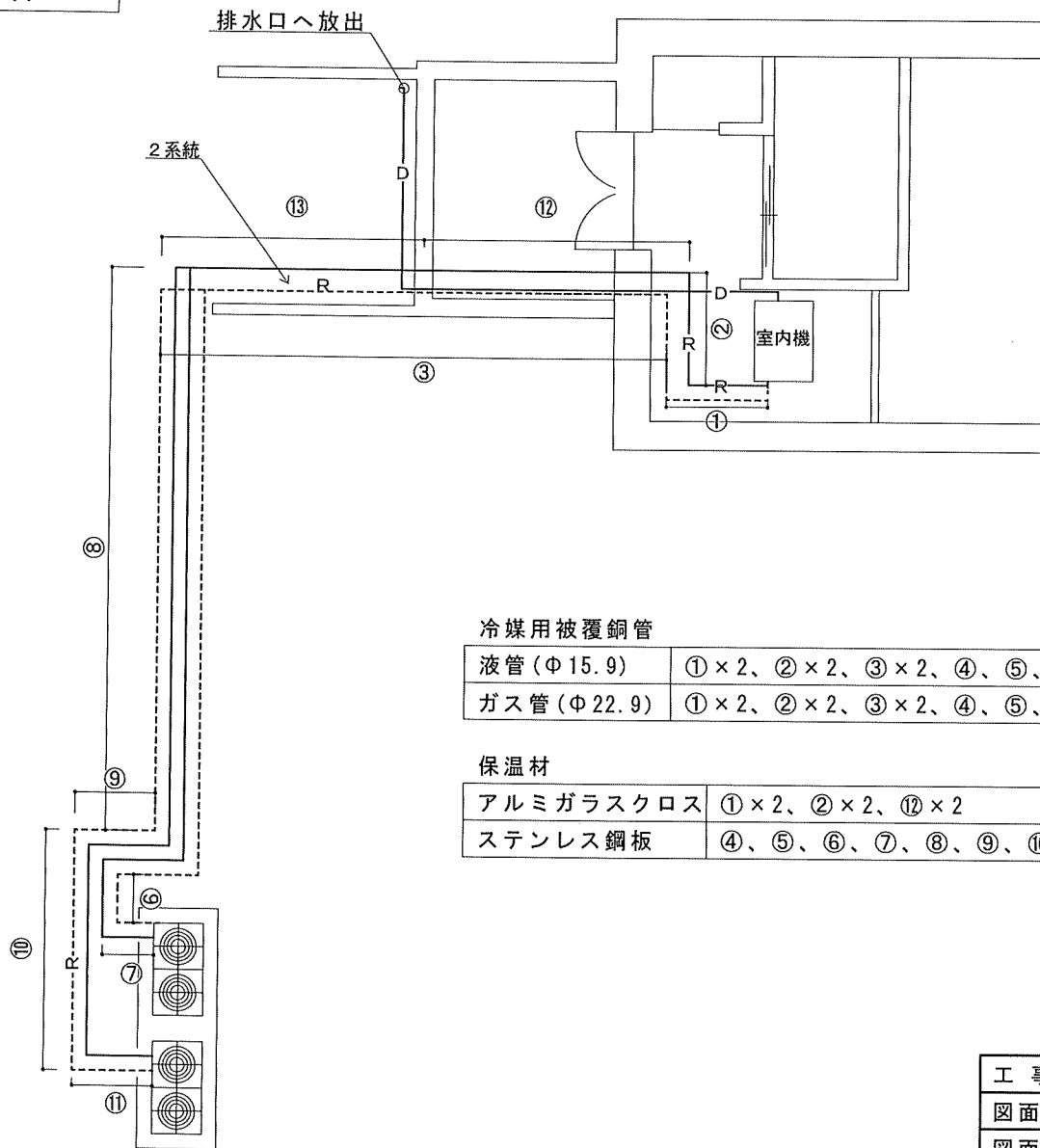
ダクト断面図

関係者以外不許複製

工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	ダクト詳細図	縮尺	
図面番号	6 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			

凡例

—R—	冷媒管（液管）
- - -R- - -	冷媒管（ガス管）
—D—	ドレンホース



①	1,400mm
②	1,700mm
③	6,600mm
④	8,000mm
⑤	85mm
⑥	80mm
⑦	60mm
⑧	7,800mm
⑨	85mm
⑩	260mm
⑪	80mm
⑫	3,300mm
⑬	3,300mm

冷媒用被覆銅管

液管 (Φ15.9)	①×2、②×2、③×2、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪	35.85m
ガス管 (Φ22.9)	①×2、②×2、③×2、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪	35.85m

保温材

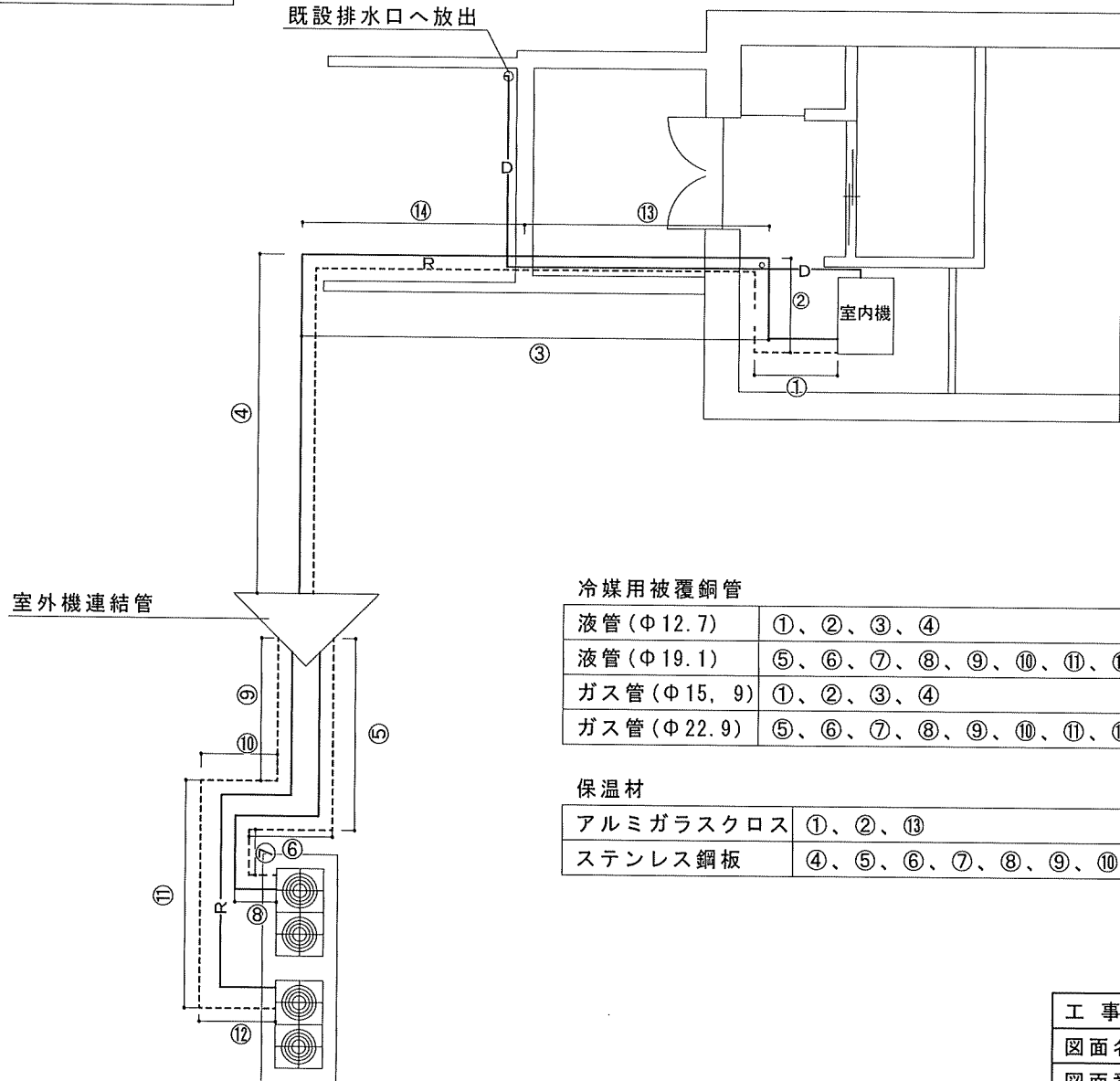
アルミガラスクロス	①×2、②×2、⑫×2	24.6m
ステンレス鋼板	④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑬×2	23.05m

関係者以外不許複製

工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	既設平面図	縮尺	
図面番号	7 / 8	日付	R8.2.27
	航空自衛隊 第17警戒隊		

凡例

—R—	冷媒管（液管）
---R---	冷媒管（ガス管）
—D—	ドレンホース



①	1,400mm
②	1,700mm
③	6,600mm
④	5,000mm
⑤	3,000mm
⑥	85mm
⑦	80mm
⑧	60mm
⑨	2,800mm
⑩	85mm
⑪	260mm
⑫	80mm
⑬	3,300mm
⑭	3,300mm

冷媒用被覆銅管

液管 (Φ12.7)	①、②、③、④	14.7m
液管 (Φ19.1)	⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫	6.39m
ガス管 (Φ15.9)	①、②、③、④	14.7m
ガス管 (Φ22.9)	⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫	6.39m

保温材

アルミガラスクロス	①、②、⑬	6.4m
ステンレス鋼板	④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫、⑭	14.69m

関係者以外不許複製

工事名	#202空調機更新工事		
図面名称	新設平面図	縮尺	
図面番号	8 / 8	日付	R8.2.27
航空自衛隊 第17警戒隊			